

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	721	施策	文化の振興
管理事業	都市交流事業	所管部局	都市魅力部

1	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	国内都市交流事業
事業概要				
国内都市交流				
活動実績		年度	R2	R3
・ホームページで国内の友好交流都市を紹介するなど、インターネットを活用した取組を行った。 ・友好交流都市のチラシを本庁舎内に配架し、各市町の周知を図った。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で吹田産業フェアが中止となったため、友好交流都市による出店は行わなかった。 ・リモートでの交流や公募市民による訪問等の企画について友好交流都市と協議を行ったが、感染症の状況等により実施は見送った。		決算額（千円）	88	83
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		人の移動を伴う交流だけでなく、インターネットの活用なども含め、都市交流のあり方を引き続き検討していく必要がある。		
		評価の視点		
		※課題があるものは■		
		☐ 市民ニーズ、社会的役割		
		☐ 有効性		
		☒ 効率性		
		☐ 公平性		
		☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		
		継続		
		様々な形で交流を深められるよう、事業のあり方を検討する。		

2	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	多文化共生推進事業
事業概要				
多文化共生推進				
活動実績		年度	R2	R3
・行政窓口における各種手続や相談に同行し、外国籍市民が円滑に手続を行い、安心して生活ができるよう支援するため、行政通訳窓口同行事業を実施した。 ・利用者数 令和元年度…68人、令和2年度…42人、令和3年度…52人 ・日常生活に必要な日本語の習得を支援するとともに、市民との交流を図り、相互理解の促進を図ることを目的に、在住外国籍市民を対象に日本語教室を実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、学び機会をできる限り減らさないようオンラインによるクラスも実施した。 （延べ参加者数 令和元年度…1,625人、令和2年度…940人、令和3年度…1,375人） ・多文化共生社会の実現を目的として、吹田市国際交流協会が実施する多文化共生等に係る事業に対し、補助金を交付した。（8,000千円）		決算額（千円）	10,020	11,427
		一般財源の比率（％）	100.0	94.6
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		外国籍市民のための行政通訳窓口同行事業は、対応言語が5か国語（英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語）であるため、より対応言語の充実が必要である。（令和4年度からネパール語、フランス語を追加し、7か国語へ拡充済） 外国籍市民は増加傾向にあり、日常の困りごとを相談できる場のニーズが高まっている。（令和4年度に外国人を対象とした相談窓口を開設予定）		
		評価の視点		
		※課題があるものは■		
		☐ 市民ニーズ、社会的役割		
		☐ 有効性		
		☒ 効率性		
		☐ 公平性		
		☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		
		拡充		
		多文化共生事業の再編を検討する。		

3	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（吹田市国際交流協会）
事業概要				
千里ニュータウンプラザ施設管理				
活動実績		年度	R2	R3
（1）千里ニュータウンプラザ内の吹田市国際交流協会に係るサービス購入料（維持管理） 令和元年度…5,429,612円、令和2年度…5,566,088円、令和3年度…5,590,752円 （2）千里ニュータウンプラザ内の吹田市国際交流協会に係るサービス購入料（修繕） 令和元年度…988,820円、令和2年度…4,261円、令和3年度…1,945,223円 （3）千里ニュータウンプラザ内の吹田市国際交流協会に係るサービス購入料（設計・建設） 令和元年度…11,742,702円、令和2年度…11,550,294円、令和3年度…11,364,258円 （4）需用費（電気料金・上下水道料金） 令和元年度…722,078円、令和2年度…618,683円、令和3年度…654,916円 維持管理については、PFI事業として令和13年度までの20年間に亘る一括契約である。		決算額（千円）	17,739	19,555
		一般財源の比率（％）	92.3	92.8
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		PFI契約に基づいて行われている施設管理事務については、状況に応じて運用を変更することが困難であり、突発的な災害被害への対応等、効率的な対応に課題がある。		
		評価の視点		
		※課題があるものは■		
		☐ 市民ニーズ、社会的役割		
		☐ 有効性		
		☒ 効率性		
		☐ 公平性		
		☐ 持続可能性		
		今後の実施計画の方向性・内容		
		継続		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名